

◆ スコアシートの雛形及び記入例1

試合番号 3.1.5
種目 MD
コート番号 2
日付 2006年 5月18日

L	山田 順一	スコア	21:11	R		
	宮路 一男		21:18		0	
	東京都					
					今井 正雄	
					浜中 強	
					愛媛県	

主審 山王 知治
サービスジャッジ 谷中 和年
開始時刻 16:19 終了時刻 16:50
試合時間 31 (分)
使用シャトル数

山田 順一 (東京都)		1	2	3	4	5	6		7	8	9	10	11		12	13		14	15	16		17	18	19		20	21	21	
宮路 一男 (東京都)	R	0							1	2	3	4	5	6	7	8		9	10	11									
今井 正雄 (愛媛県)	S	0																											
浜中 強 (愛媛県)																													

山田 順一 (東京都)				3					7						12														
宮路 一男 (東京都)	S	0	1	2					4	5	6				8	9	10	11											
今井 正雄 (愛媛県)	R	0																											
浜中 強 (愛媛県)					1	2																							

山田 順一 (東京都)																													
宮路 一男 (東京都)																													
今井 正雄 (愛媛県)																													
浜中 強 (愛媛県)																													

山田 順一 (東京都)																													
宮路 一男 (東京都)																													
今井 正雄 (愛媛県)																													
浜中 強 (愛媛県)																													

山田 順一 (東京都)																													
宮路 一男 (東京都)																													
今井 正雄 (愛媛県)																													
浜中 強 (愛媛県)																													

勝者署名: 山田 宮路 主審署名: 山王 知治 レフェリー署名: 高橋 英樹

◆ スコアシートの雛形及び記入例2

試合番号 2.0.1
種目 MS
コート番号 3
日付 2006年 5月18日

L	山田 順一	スコア	24:22	R		
	東京都		21:19		0	
					今井 正雄	
					愛媛県	

主審 山王 知治
サービスジャッジ 谷中 和年
開始時刻 16:19 終了時刻 16:50
試合時間 31 (分)
使用シャトル数

W: 今井選手がインターバル中、シャトルを故意に蹴飛ばした。

山田 順一 (東京都)	S	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		12	13	14	15	16		17	18	19		20	21	21	
今井 正雄 (愛媛県)		0	1			2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21			

山田 順一 (東京都)		22	23	24	24																							
今井 正雄 (愛媛県)		22																										

山田 順一 (東京都)	S	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16										
今井 正雄 (愛媛県)		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9																	

山田 順一 (東京都)																													
今井 正雄 (愛媛県)																													

勝者署名: 山田 順一 主審署名: 山王 知治 レフェリー署名: 高橋 英樹

◆ スコアシートの雛形及び記入例3

試合番号 3 1 5
種目 MD
コート番号 2
日付 2006年 5月18日

主審 山王 知治
サービスジャッジ 谷中 和年
開始時刻 16:19 終了時刻 16:50
試合時間 31 (分)
使用シャトル数

L	山田 順一	スコア	29:30	R	今井 正雄
	宮路 一男		5:10		浜中 強
	東京都		1		愛媛県

山田 順一 (東京都)	R 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
宮路 一男 (東京都)																					
今井 正雄 (愛媛県)																					
浜中 強 (愛媛県)	S 0	1	2	3	4	5	6					10	11	12							

山田 順一 (東京都)			22			24				26				28					29	
宮路 一男 (東京都)			21			23				25				27					29	
今井 正雄 (愛媛県)			21			23				25				27					29	
浜中 強 (愛媛県)			22			24				26				28					29	

(サービスコートの間違い)
① サービスコートの間違いをしたサイドの方に
② サービスコートの間違いが訂正されたスコアの欄に
③ サービスサイドが間違いをした場合
→スコアの上か下の空欄に「C」を記入する。
④ レシービングサイドが間違いをした場合
→そのサイドの第1列目に「C」を記入する。

山田 順一 (東京都)																					5
宮路 一男 (東京都)	R 0																				
今井 正雄 (愛媛県)																					
浜中 強 (愛媛県)	S 0	1	2																		

山田 順一 (東京都)																						
宮路 一男 (東京都)	R 0																					
今井 正雄 (愛媛県)																						
浜中 強 (愛媛県)	S 0	1	2																			

(キケンのとき)
主審は、
「今井さん、棄権」
「マッチ ワンバイ 山田さん、宮路さん」
「トゥウェンティ ナイン サーティ、ファイブ テン」とコールする。

(第1ゲーム)
W: 浜中選手: シャトルの正しいスピードを変えた。
F: 今井選手: ラインの判定に影響を与えた。
R: レフェリーが呼ばれ、違反内容が知らされた。
S: 1ゲーム途中停車のためゲームが中断した。
中断時間: 04分29秒。
F: 今井選手: 再びラインの判定に影響を与えた。
R: レフェリーが呼ばれ、違反内容が知らされた。
C: サービスコートの間違いを訂正したとき。
O: オーバールールを適用したとき。
(第2ゲーム)
I: 今井選手: 足首をひねった。
ゲームが02分33秒遅れた。
C/W: チャレンジし、成功した。
C/L: チャレンジし、失敗した。

1 (リードしているサイドが29点になったとき) 主審は、「トゥウェンティ ナイン ゲームポイント トゥウェンティ エイト」とコールする。
2 (相手が追いついてきて29点オールになったとき) 主審は、「トゥウェンティ ナイン ゲームポイント オール」とコールする。
(注意) 20点オールの場合とは違う。
レフェリー署名: 高橋 英樹

主審は、「トゥウェンティ オール」とコールし、ゲームを続ける。
(注意)
「トゥウェンティ ゲームポイント オール」とはコールしない。
スコアが20点オールになったら次の欄に斜め線を入れる。

◆ スコアシートの記入方法

- 1 マッチを始める前に、プレイヤー名などが記入されていない場合は予め記入しておく。
- 2 コートに入場する前に、プレイヤー名などが記入されていない場合は予め記入しておく。
- 3 マッチ開始時
 - ① S (サーバー)、R (レシーバー) をトスの結果にしたがい記入する。
 - ② L (左)、R (右) (マッチ開始時に審判台から見たプレイヤーの位置が左か右か) をトスの結果にしたがい記入する。
 - ③ スコアの「ラフ」を表す数字、「0」をマッチ開始時の最初のサーバーの欄と最初のレシーバーの欄の左端の得点空欄に記入する。
 - ④ 開始時刻「ラフ」のコールでマッチを開始した時刻を記入する。
- 3 マッチ中
 - ⑤ もしレシービングサイドがラリーに勝ったら、新しいスコアを現在記入しているプレイヤーの得点欄の右の空欄に記入する。そして、もしレシービングサイドがラリーに勝ったら、サービスマンとなり、そのサイドの、今度サーバーになるプレイヤーの得点欄に新しいスコアを記入する。すなわち、サービスマンが失ったサイドのスコアが記入してある右の空欄で、サービスマンを得たサイドの今度サーバーになるプレイヤーの欄に新しいスコアを記入することになる。
 - ⑥ シングルスでもダブルスでもサービスマンは1回のみである。
 - ⑦ スコアが20点オールになったら、スコアの記入されている空欄に斜線を引く。
 - ⑧ W (警告)、F (振舞いによるフォール)、D (失格)、I (ケガ)、S (中断)、キケン (棄権) の記号を該当するサイドの、該当するプレイヤーの、現在のスコアの右の空欄に、そしてレフェリー (競技役員) を呼んだときは現在のスコアの数字または記号 (W、F など) の上または下に R (レフェリー) の文字を記入する。
 - ⑨ 上記の事象についての詳細をスコアの下の空いたスペースに書く。もし、スペースが足りないようなら、「裏面を見よ」などの注をつけて、スコアシート裏面に書く。
- 4 ゲーム終了時
 - ⑩ 終了したゲームのスコア (両サイドのスコアの間にスラッシュを入れて) を、一行おいて次の欄に記入し、それを丸で囲む。
 - ⑪ 終了したゲームのスコアの上部の定められた欄に記入する。
 - ⑫ 次のゲーム開始時の最初のサーバーの欄及び最初のレシーバーの欄に上記の⑩と同様に、「0」を記入する。
 - ⑬ もし必要なら「S」(サーバー)、「R」(レシーバー) を変更。
- 5 マッチ終了時
 - ⑭ プレイヤーと握手した後、勝者名をもちろ。
 - ⑮ 終了したゲームのスコアを記入し、それを丸で囲む。
 - ⑯ 終了時刻「ゲーム」のコールでマッチが終了した時刻を記入する。
 - ⑰ 終了したゲームのスコアとゲームカウントをスコアシート上部の定められた欄に記入し、勝ったサイドのプレイヤー名を大きく丸で囲む。
- 6 マッチ終了後
 - ⑱ マッチ時間 (マッチが行われていた時間)、もし必要なら使用シャトル数等を記入する。
 - ⑲ スコアシート (下の主審署名欄) にサインをする。
 - ⑳ レフェリー (競技役員) のスコアチェックを受け、サインをもらい、スコアシートを進行係に渡す。
- 7 その他
 - ① 先にスコアを記入して、そして次に顔を上げてアナウンスする。
 - ② スコアはゲームごとに改訂して記入する。(続けて書くかない)
 - ③ マッチ中に与えた W (警告) や F (フォール) などの内容を簡略にスコアシートの空いた場所に記入し、スコアチェックを受ける際レフェリーに報告する。
 - ④ マッチ中、主審が練習に対してオーバールールを適用した場合は、そのスコアの上か下の空欄に「O」と記入する。
 - ⑤ サービスコートの間違いを訂正したときは、「C」を次のように記入する。
 - ⑥ サービスコートの間違いをしたサイドの方に
 - ⑦ サービスコートの間違いが訂正されたスコアの欄に
 - ⑧ サービスサイドが間違いをした場合
 - ⑨ レシービングサイドが間違いをした場合
 - ⑩ サービスコートの間違いをした場合
 - ⑪ サービスコートの間違いが訂正されたスコアの欄に
 - ⑫ サービスサイドが間違いをした場合
 - ⑬ サービスコートの間違いをした場合
 - ⑭ サービスコートの間違いが訂正されたスコアの欄に
 - ⑮ サービスサイドが間違いをした場合
 - ⑯ サービスコートの間違いをした場合
 - ⑰ サービスコートの間違いが訂正されたスコアの欄に
 - ⑱ サービスサイドが間違いをした場合
 - ⑲ サービスコートの間違いをした場合
 - ⑳ サービスコートの間違いが訂正されたスコアの欄に
 - ㉑ サービスサイドが間違いをした場合
 - ㉒ サービスコートの間違いをした場合
 - ㉓ サービスコートの間違いが訂正されたスコアの欄に
 - ㉔ サービスサイドが間違いをした場合
 - ㉕ サービスコートの間違いをした場合
 - ㉖ サービスコートの間違いが訂正されたスコアの欄に
 - ㉗ サービスサイドが間違いをした場合
 - ㉘ サービスコートの間違いをした場合
 - ㉙ サービスコートの間違いが訂正されたスコアの欄に
 - ㉚ サービスサイドが間違いをした場合
 - ㉛ サービスコートの間違いをした場合
 - ㉜ サービスコートの間違いが訂正されたスコアの欄に
 - ㉝ サービスサイドが間違いをした場合
 - ㉞ サービスコートの間違いをした場合
 - ㉟ サービスコートの間違いが訂正されたスコアの欄に
 - ㊱ サービスサイドが間違いをした場合
 - ㊲ サービスコートの間違いをした場合
 - ㊳ サービスコートの間違いが訂正されたスコアの欄に
 - ㊴ サービスサイドが間違いをした場合
 - ㊵ サービスコートの間違いをした場合
 - ㊶ サービスコートの間違いが訂正されたスコアの欄に
 - ㊷ サービスサイドが間違いをした場合
 - ㊸ サービスコートの間違いをした場合
 - ㊹ サービスコートの間違いが訂正されたスコアの欄に
 - ㊺ サービスサイドが間違いをした場合